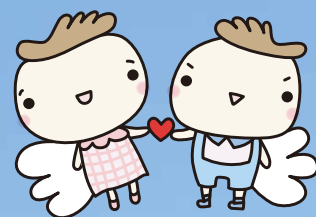


てとて

tetote



特集

大人と共に 地域で**成長**する 子どもたち



- 04 今年度の社協の取り組みは？
令和3年度事業計画・一般会計予算
- 07 会費は何にわかれているの？
社協会費のお願い
- 09 権利擁護センターってどんなことをしているの？
こんにちは、米原市権利擁護センターです
- 10 芸能・健康づくり等、いろんな活動があります
ボランティア情報「まいばら」

写真：ウェルカム倉庫「ちこまち」で話し終えた2人（内容は次のページから）

大人と共に

地域で成長する子どもたち



地域での幅広い年齢の集まりは、子どもを成長させ、大人は元気になる。今回の特集では、市内で展開されるつながりの場面を演出する活動者の皆さんのお声をお届けします。

大人と子ども、お互いに得るものがある

子どもが生きていくために

必要な“糧”になる

社協 お二方から、それぞれが運営する居場所の様子をお聞かせください。

清水 食事を机に置くと、それを見た子どもが自分から手伝うんですよ。売店をしている時も、中学生が店員になって手伝い、それを見て小学生も手伝う。買い物袋を忘れそうになっているおばあちゃんに、声をかけて持っていくてくれたこともありました。一方で、吊るし柿づくりのときは、おばあちゃんが皮を上手に剥いているのを見て、「おばあちゃんそちの切れる道具と交換して」と言うんです。でも交換しても上手に剥けない。ここでおばあちゃんに技術があることを知るんです。子どもたちは、たまり場でいろんな経験をしたらいい。いつか役立つから。大人と子ども、お互いに得るものはあると思っています。

社協 運営されている居場所は、子どもにとってどのような場所なのでしょう。

北居

人の温かさやふれあいの楽しさを感じる場所ではないでしょうか。認めてもらえる、受け止めてもらえる大人がいる安心感があるんじゃないかな。学校に行きづらい子は、この場に慣れてくると、一人で居られるようになって、自分の言葉で話してくれるようになります。

清水

子どもたちは、食事の前に近所のおじいちゃん、おばあちゃんと会話をしています。家のことや学校のこと、話をゆっくり聞いてもらえるから、子どもは安心するんじゃないのかなあ。それと、親と先生以外の、たくさん大人の大人からの話で、子どもは色々な考え方があることに気づきます。こうした話は、子どもの視野を広げ、子どもが生きていくために必要な“糧”になると思います。これからは親が子どもを「たまり場に行つてらっしゃい！」と送り出してもらえるようにですね。

北居

そうなんですよね。手伝いたがる(笑)。調理をしている大人が食堂に来た子どもたち「〇〇ちゃん、大きくなったね」といった、配膳時のやりとりもあります。子どもと大人がおしゃべりしながら一緒に帰ったときは、「子どもと会話ができて良かった」という大人の声が寄せられます。



子どもの安心は地域の大人の皆さんのおかげ。お互いの元気の源になればいいな！

高齢者も笑顔になる！
子どもは地域の宝。

NPO法人 Take-Liaison

副理事長 **北居 理恵**さん

社会福祉士。スクールソーシャルワーカー。子どもも大人もいきいきと暮らせるきっかけになるような居場所にしたいと、農機具倉庫を改装し「ウエルカム倉庫 ちこまち」をオープン。子どもと大人の憩いの場として、子ども食堂や学習支援、コミュニティカフェを運営。

一般社団法人大野木長寿村まちづくり会

代表理事 **清水 清市**さん

米原市大野木を拠点にまちづくり活動を展開する法人代表。食堂や売店、訪問事業等、高齢化社会を見据え高齢者による高齢者のためのコミュニティービジネスを展開。活動していく中、高齢者だけでなく自然と子どもたちがいる場所になり「大野木子ども食堂」の看板もかかえる。

全く何もしなかったら、子どもの心の中から
この場が消えてしまっていたかも

社協 コロナ禍で配慮していることなどはありま
すか。

北居 食堂は、できるだけ外のスペースを使って
開催していました。となりの農村公園で

キックベースボール大会をしたときは、高
学年の子が低学年の子に教えている姿があ
りました。きっと将来、習った子は自分よ
りも下の子に教えるんだと思います。また、
休校期間中は、「みんなの応援べんとう」を
配布し、子どもたちに出会えたのがすごく

良かったと思っています。全く何もしな
かったら、子どもの心の中からこの場が消
えてしまっていたかもしれません。高齢者
でお弁当を取りに来られた方もおられ、お
元氣なのを確認できました。

あと、マスクをしているので、目で笑うよ
う意識すると、子どもたちの反応が全然違
うことを知りました。

清水 いいですね。高齢者も同じですね。いいこ
とを聞いたので、自分もやってみます。



おじいちゃん僕も手伝いたい



タケノコ上手に掘れるかな

子どもの活動を通じて、
大人たちもつながりをつくる

社協 現在活動している方、これから活動しよう
という方へのメッセージを。

北居 「こうあるべき」はないと思っています。や
れる形でやれることをしてみたいです。

清水 高齢者ならば、やりがいや生きがいを感じ
るために、やってみるのがいいと思います。

子どもや地域のためでもあるけども、自分
のためになつてくれるんですね。それに、こ
れからの社会は少子高齢化で、みんなそれ
ぞれ役割を持って助け合わないと生きてい
けない。

北居 そうですよ。助け合わないといけない時
代だけれども、急には
助け合えないから、普
段から関係性を築くこ
とが大事ですよ。子
どもの活動を通じて、
大人たちもつながりづ
くりができるといいで
すね。



スタッフと共に夕間バレーボール



おそとリエゾン「キャンプみたい」



私もはじめました！子どもがひかる地域活動！

居場所に子どもがいるだけで！



枝折自治会 合同サロン

未就学児の親子から高齢者まで笑
顔と幅広いつながりの輪が広がっ
ています。コロナ禍で中止してい
ますが、「再開を楽しみにしている」
という声が届いています。



枝折自治会 民生委員児童委員
大栗 洋子さん

ジュニア民生委員児童委員の取り組み

○活動に参加した生徒の声
・お手紙で喜んでくれ
たことにやりがい
を感じました。
・民生委員さんのように自
分自身も地域に貢献した
いと思いました。

米原市立伊吹山中学校
校長 中川 修さん



伊吹民生委員児童委員協議会
会長 大野 龍天さん



ジュニア民生委員児童委員ブレ体験
敬老祝い金配布事業

中学生はコロナで訪問
しにくい中、お手紙
による交流をはじめ
ました。
活動の詳細は動画で→



～おわりに～

子どものためでもあり、実は自分たち大人のた
めにもなっていることに気づかれます。
お読みいただいた皆さんも、子どもと大人が
つながる活動に参加してみませんか。

米原市社会福祉協議会では、市内で参加できる
子どもの居場所活動の紹介や、団体などを作り自
分自身が活動したいという思いを形にするお手伝
いをさせていただきます。興味関心のある方は是非
お問い合わせください。

★お問い合わせ先

ゆめホール内
米原市社会福祉協議会
米原市地域支え合いセンター
☎54-3100

令和3年度 事業計画（概要）

【事業推進方針】つながりで地域の暮らしを支えきる

本会では、**重層的支援体制整備事業**（断らない相談支援、参加支援、地域づくりに向けた支援）における多機関協働、参加支援、アウトリーチ等を通じた継続的支援の3つの事業を受託し、相談支援に限らず、複雑多様化する地域生活課題の解決に取り組みます。

また、コロナ禍における地域活動の継続と充実に向けてはオンラインを活用したつながりづくりに取り組むなど、地域活動の支援にあたります。

自立支援・重度化防止をはじめ、地域包括ケアシステムの推進強化に向け取り組み、暮らし全体を捉えた良質なサービスの提供に努めます。

基本目標Ⅰ 顔の見えるつながりを深める

★福祉のこころを育みます

- ① 広報・情報発信
 - ② 地域共生社会フォーラム
（社会福祉大会）の開催
 - ③ 福祉学習会の開催、
福祉体験学習の受入れ 等
- ★**地域や人のつながりを深めます**
- ① 子育てサークル育成と活動支援
 - ② 遊びの広場の開催 等



遊びの広場

基本目標Ⅱ くらしを守る活動を広げる

★子どもから高齢者まで一人ひとりに寄り添います

- ① 相談支援窓口の開設・運営
- ② 権利擁護センターの運営（地域福祉権利擁護事業、法人後見事業の実施 等）
- ③ 介護保険事業・介護予防事業の実施
- ④ 障がい者相談支援センターの運営、障がい福祉サービスの実施
- ⑤ 放課後児童クラブの運営 等
- ⑥ 生活困窮者自立支援事業の実施
- ⑦ アウトリーチ事業・参加支援事業の実施
- ⑧ 各種貸付事業の実施
- ⑨ その他の生活支援（福祉車両貸出、地域生活応援事業等）

★身近な地域で支え合います

- ① ご近所活動の推進
- ② 福祉活動団体・当事者団体活動の支援
- ③ ファミリー・サポート・センターの運営
- ④ 災害支援体制づくり、災害ボランティアセンターの設置・運営 等



災害ボランティアセンター運営訓練

基本目標Ⅲ 助け合い、支え合う人を育む

★地域の担い手を育みます

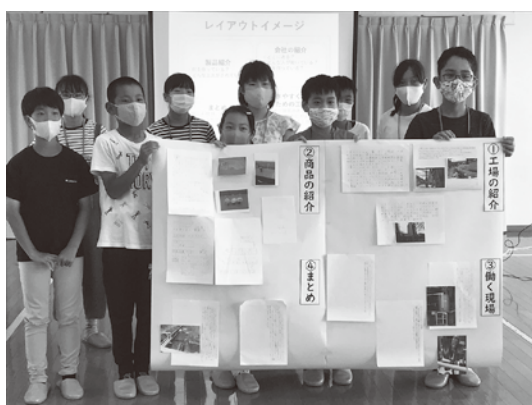
ボランティアセンターの運営（情報提供・活動調整、各種養成講座の開催 等）

★福祉人材を育みます

入門的研修（介護技術）の開催、実習の受入れ 等



傾聴ボランティア養成講座



ボランティアきっかけ講座

基本目標Ⅳ みんながつながるまちをつくる

★つながる仕組みを強化します

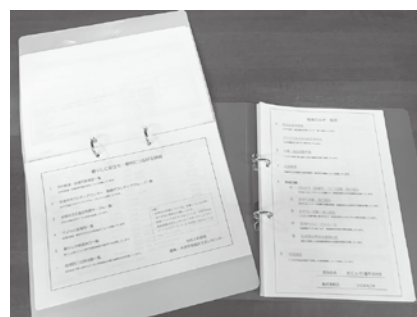
① 地域カルテ・社会資源台帳の作成と活用

② 地域支え合いセンター事業・生活支援サービス基盤整備事業の実施

③ 多機関協働事業の実施

④ 福祉サービス事業者支援

⑤ 社会福祉法人のネットワークづくり、地域貢献の推進 等



地域カルテ

基本目標Ⅴ 推進体制の充実・強化

① 評議員会・理事会の運営

② 情報公開と監査機能の充実

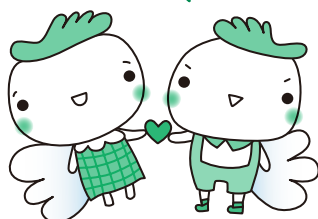
③ 会員・会費制度の普及推進

④ 財政の健全化

⑤ 人材育成と働きやすい職場環境づくり

⑥ 事業運営体制の強化

予算については
次のページを
ご覧ください！

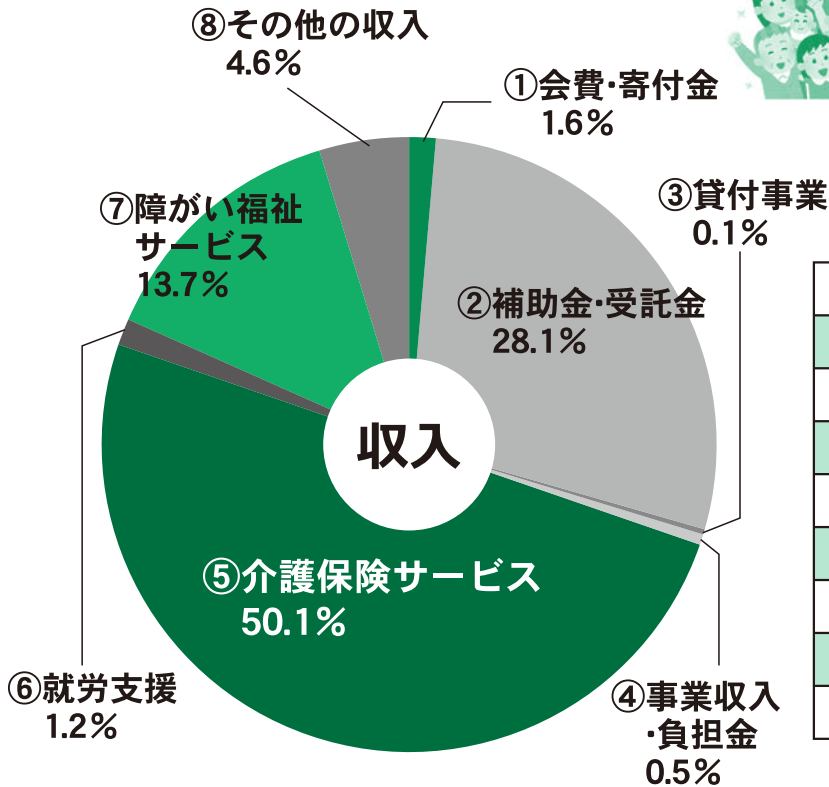


令和3年度 一般会計予算



収入総額

761,688千円



単位（千円）

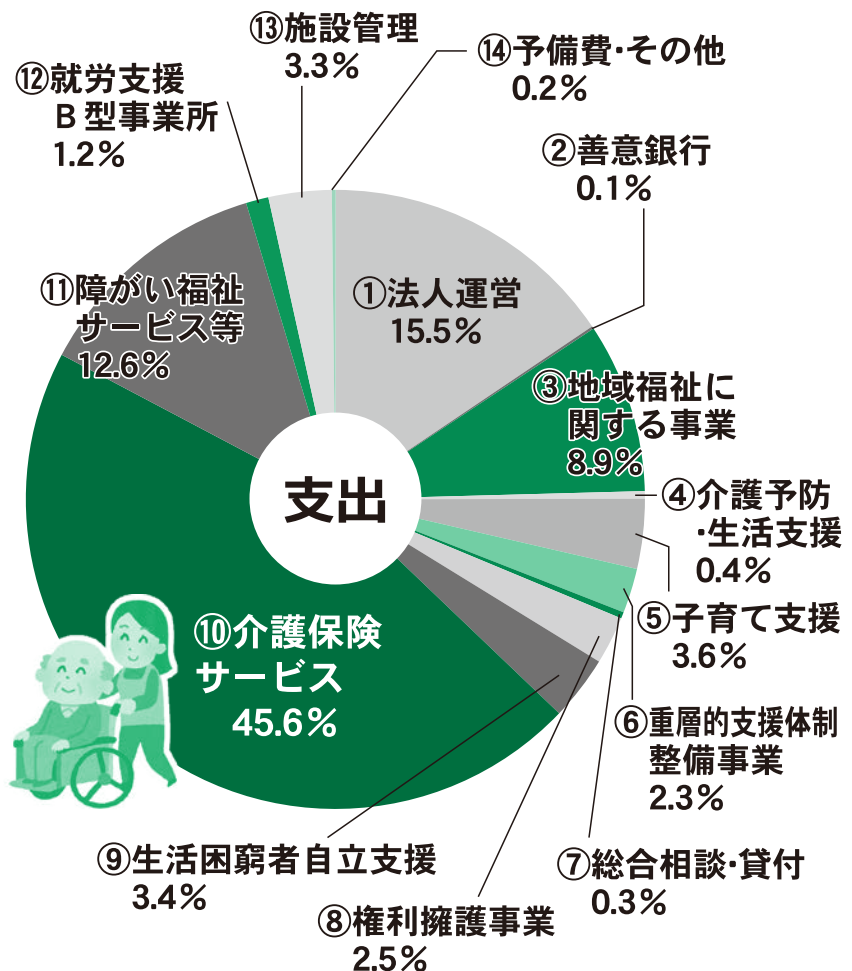
項目	予算額
①会費・寄付金	12,000
②補助金・受託金	214,187
③貸付事業	1,090
④事業収入・負担金	4,066
⑤介護保険サービス	381,751
⑥就労支援	8,985
⑦障がい福祉サービス	104,318
⑧その他の収入	35,291

支出総額

761,688千円

単位（千円）

項目	予算額
①法人運営	118,423
②善意銀行	1,000
③地域福祉に関する事業	67,605
④介護予防・生活支援	2,987
⑤子育て支援	27,771
⑥重層的支援体制整備事業	17,773
⑦総合相談・貸付	2,552
⑧権利擁護事業	19,036
⑨生活困窮者自立支援	25,638
⑩介護保険サービス	347,282
⑪障がい福祉サービス等	96,015
⑫就労支援B型事業所	8,985
⑬施設管理	25,093
⑭予備費・その他	1,528



令和3年度 社会福祉法人米原市社会福祉協議会 会員加入（会費）のお願い

みなさまの協力（会費）が米原市の地域福祉を支えています！



米原市社会福祉協議会は、「つながりで地域の暮らしを支える」を事業推進方針とし、市内のすべての人が地域社会の一員として安心して自分らしく暮らし続けられる地域共生社会の実現を目指し事業を展開しています。

皆様から寄せられる会費は、市内の皆様とともに進める地域福祉を支える大切な資金となります。

一人でも多くの皆様方のご理解と温かいご協力をよろしくお願いいたします。

普通会費（年額1,000円/世帯）のご協力をお願いいたします。

皆様からいただいた会費は、下記の取り組みに活用されています。

顔の見えるつながりを深める

- 広報誌・ホームページ等による福祉情報の提供
- 地域共生社会フォーラム（社会福祉大会）の開催
- 子育てサークル育成支援 等



遊びの広場の開催

くらしを守る活動を広げる

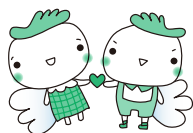
- 地域福祉活動の支援（懇談会・サロン・見守りネットワーク会議等）
- 地域福祉活動補助金
- 福祉活動団体・当事者団体の活動支援
- 一時援護資金貸付事業
- 子ども食堂交流会
- 防火訪問の実施
- フードバンク 等



ご近所活動スキルアップ講座の開催

助け合い、支え合う人を育む

- ボランティア活動の推進（養成講座の開催・情報提供・相談・活動調整）
- 福祉専門職養成のための実習の受け入れ 等



音の広報の発行事業



みんながつながるまちをつくる

- 福祉事業者合同研修会の開催
- 社会福祉法人のネットワークの構築と地域貢献の推進 等



地域カルテ・社会資源台帳の作成と活用

相 談

・ 常時相談

社協職員が相談員として対応し、各関係機関と連絡連携し継続的に相談支援を行います。

毎週月～土曜日、午前8時30分から午後5時30分まで。

※山東センターは土曜日閉館です。

〈問合せ〉米原市社会福祉協議会本部および社協各センター

・ 心配ごと総合相談

暮らしの困りごとや悩みごとの相談を受け付けます。

相談は無料。時間はいずれも10時～12時まで（相談受付は11時まで）で、相談時間は1時間程度。

相談員は、行政相談委員・人権擁護委員・民生委員児童委員（身体障がい者相談員・知的障がい者相談員が入られる日もあります）。

〈問合せ〉米原市 福祉政策課 TEL：53-5120

相談日	会 場	相談日	会 場
6月 8日(火)	米原市役所(米原1016)	7月27日(火)	学びあいステーション(顔戸1513) (旧近江公民館)
6月22日(火)	愛らんど(春照56)	8月10日(火)	ゆめホール(三吉570)
7月13日(火)	ルッチプラザ(長岡1050-1)	8月24日(火)	愛らんど(春照56)

・ 法律相談

法律に関する相談ごとで、解決の窓口となるよう弁護士が初回の相談に応じます。事前にお申込みください。

相談日	会 場	相談日	会 場
6月10日(木)	やすらぎハウス(顔戸21-2)	8月12日(木)	ゆめホール(三吉570)
7月 8日(木)	ルッチプラザ(長岡1050-1)		

1回30分以内 料金 1,000円。時間は10時～12時までの間。

〈問合せ・申込み〉米原市 福祉政策課 TEL：53-5120

※各相談については、状況により中止になる場合があります。



滋賀県レイカディア大学・第43期 学生募集!!

レイカディア大学では、高齢者が新しい知識や教養、技術を身につけ、地域の担い手として登場できるよう支援する場所として、大学を開校しています。

対 象 者：60歳以上の人で、地域の担い手としての活動を目指す方。

学習内容：「人間理解」「郷土理解」「社会参加」を学ぶ必修講座と、学科別に分かれて学ぶ「園芸」「北近江文化」「健康づくり」の選択講座があります。

学習期間：2021年10月から2023年9月までの2年間

授 業 料：年額50,000円。ただし、教材費、見学費等の費用は自己負担となります。

受付期間：2021年6月1日(火)から8月10日(火)まで

募集要項と入学願書は、市役所(町役場)・社会福祉協議会の窓口、またはお近くの公民館等にあります。また、「びわこシニアネット」(<http://www.e-bowako.jp/>)からもダウンロードできます。

【お問い合わせ先】

- ・ 滋賀県レイカディア大学米原校
〒521-0016 米原市下多良2-137 (県立文化産業交流会館内)
☎：0749-52-5110
- ・ 滋賀県レイカディア大学草津校
〒525-0072 草津市笠山7-8-138 (県立長寿社会福祉センター内)
☎：077-567-3901

善意銀行だより

令和3年1月13日～令和3年5月10日
(敬称略)

〔金銭預託〕

朝湖会グラウンドゴルフクラブ	3,000円
匿名	300,000円
小田婦人会	3,096円
匿名	140,271円
旧山東町のぞみ会	115,590円

〔物品預託〕

細溝義隆	老人車
佐藤義一	介護サポート寝巻き
真野 修	おはぎ
おおはら農園	どろんこばたけ
	田芋、じゃがいも
匿名	画用紙、折り紙
小田婦人会	古切手
匿名	玄米
湖北醤油工業協同組合	醤油、味噌
匿名 オムツ、パッド、リハビリパンツ	
匿名	パッド

※他季節のお野菜や果物をたくさんいただき、ありがとうございました。

※市内福祉事業所にもお渡ししております。

古くなった物置をお譲りします

譲渡物品▶ヨド物置 (DZA-5125HW)
(平成17年3月設置)

<申込書の提出について>

譲渡対象者▶市内在住の方

市内で活動する団体等

提出場所▶米原市社協 総務課(ゆめホール内)

受付期間▶6月1日(火)～6月15日(火)
17時まで

提出方法▶持参または郵送(必着)

譲渡要件▶移設費用その他引渡しに係る経費はご負担願います。

また、引き渡し後の故障や損害については、一切責任を負いませんのでご了承ください。

※要項・申込書は、ホームページに掲載中です。

ご不明な点は、電話にてお問合せください。

問合せ：米原市社協 総務課(米原市三吉570)

☎：54-3110 FAX：54-3115



こんにちは、米原市権利擁護センターです

権利擁護センターってどんなことをしているの？

米原市権利擁護センターでは、認知症や障がい等により自分一人で決めたり、手続きをすることに不安を感じている人の相談支援や権利擁護に関する普及啓発など下記の活動を行っています。

- * 地域福祉権利擁護事業
- * 法人後見事業
- * 権利擁護に関する相談・支援・普及啓発



今回は「地域福祉権利擁護事業」について紹介します。

たとえば…

- ・自分にあった福祉サービスって何だろう？どんなサービスがあるのかな？
- ・市役所から届いている書類がわからないから一緒に見てほしい。
- ・自分ではお金を使いすぎてしまって、支払いができないことがある。
- ・大事な通帳や印鑑をどこにしまったのか忘れてしまって困っているなど・・・



このような困りごとを抱えている方に、福祉サービスの利用手続きや、金銭管理等のお手伝いを行うサービスです。

サービスの内容によっては、利用料金のかかるものもあります。

このようなことでお困りの方、困っている人を知っている方、「ちょっと話を聞いてみたいな」と思われた方・・・お気軽にお問い合わせください。

☆問い合わせ先☆

米原市社会福祉協議会 米原市権利擁護センター

米原市地域福祉センターゆめホール1F

〒521-0023 米原市三吉570番地

☎：0749-54-3205 FAX：0749-54-3115

✉：maibara@maibara-shakyo.or.jp

ボランティアセンターには、さまざまな特技をお持ちのボランティアさんが登録されています。
楽しいひと時をボランティアさんと一緒に過ごしませんか？

米原市のボランティア情報をお届けします♪

まいボラ

サロン等出張ボランティア一覧表更新しました。

昨年、米原市ボランティアセンターに新たに登録されたボランティアさんをご紹介します！

トランペットカラオケボランティア

～トランペットでときめき届けます！～

いちえんふみお

一圓 文夫さん

今年で活動10周年!!これまでの活動回数はなんと1200回!!
普段はデイサービスやサロンでトランペットの演奏をされている一圓さん。

曲は譜面さえあれば何でも吹くことができるベテラントランペッター♪

始めたきっかけは10年前、輝くお月さまを見て不思議と

「誰かのためにトランペットを吹きたい!!」という思いが込み上げてきたそうです。特に「高齢者の方に元気になってもらいたい!!」との思いが強く、大正・昭和の曲をメインに演奏をされています。

一期一会。お一人おひとりとの出会いが10年前のお月さまとの不思議な出会いに重なります。トランペットの音色が新たな出会いを求めて皆さんのもとにも届きますように☆



敬老会



ラダートレーニング



痛みのよろず相談

(公社)滋賀県柔道整復師会湖北地域会さん

～転倒予防教室のご案内～

家事を含めた仕事やスポーツ活動、時には何気ない日常の生活動作などによる関節や筋肉の痛みは、誰もが感じたことがあるのではないのでしょうか。

(公社)滋賀県柔道整復師会湖北地域会では、地元の接骨院・整骨院の柔道整復師の方々が、出張ボランティアとして『転倒予防教室』の開催に取り組まれています。

高齢者サロンや福祉活動団体の集まりなどに出向いて、脳トレをしながら体も動かす運動（デュアルタスクトレーニング）指導を行い、体にも脳にもよい刺激を与えたり、関節や筋肉が痛むときの対処法に答える質問コーナーを開催されています。

いきいきと過ごせる毎日のため、専門家の知識に触れる機会として、皆さんが開催される集まりへの出張依頼をされてはいかがでしょうか。

一覧表は、米原市社協ホームページからもダウンロードできます。
また、各センターでも配布しておりますので、ご希望の方はお声掛けください。



ちまたで話題の ホットなボランティアさん

消しゴムはんこボランティア

しげのぶ ひとみ
重信 瞳さん

消しゴムを彫ってオリジナルはんこを作製され、そのはんこを使用し絵手紙教室をされているボランティアさん、重信さんをご紹介します。

今までにデザインされたハンコはなんと約1500種類!!

はんこを使用した絵手紙教室も人気ですが、最近は参加者の方自身ではんこを作る教室も好評です。

先日開催されたはんこ作り教室は8名の方が参加され、はんこ作りは初めての方ばかり。竹串やデザインナイフを使用し消しゴムを彫っていきます。消しゴムはんこ用の消しゴムもあり、削り心地もとても滑らかなんですよ♪

自分で彫ったはんこに色を付け紙にポン。はんこのでき栄えに皆さんもにっこり。重信さんが分かり易く丁寧に教えてくださるはんこ教室。一度体験してみたいという方は予算、日時等ボランティアセンターまでお問合せください。

みなさんも『myはんこ』を作ってみませんか？



彫り方の基本から丁寧に説明



上級テクニックの伝達も



近江老ク連の役員さんとハンコ教室

【お詫びと訂正】令和3年2月1日発行「社協まいばらてとてNo.68」

令和3年2月1日発行の『社協まいばらてとてNo.68』13ページ上段掲載のボランティア活動者紹介『生まれ育った米原市に恩返し～子育てボランティア～』において、誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

【訂正内容】

(誤) 春には大学を卒業し、保育士を目指されます。

(正) 現在は保育者になるために試験勉強に励まれており、来春（2022年）には大学を卒業されます。

こちらのページの記事に関するお問い合わせは…

米原市ボランティアセンター

住所：米原市三吉 570 番地

☎：0749-54-3100 FAX：0749-54-3115

✉：sasaeai@maibara-shakyo.or.jp

おおきくな〜れ

子育てサークル作り“こもちーズ広場”のご案内

『コロナになんて負けないぞ!! 自然の中で友達づくりをしよう!!』

2年ぶりに・・・子育てサークル作りが帰ってきました!

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、サークル作りを中止した令和2年度。

私たちは改めて人と人とのつながりの必要性を感じました。

今年は・・・ **壮大な自然×地域の方との交流×新たな出会い**

を求めてサークル作りを行います。

	ひにち	時 間	内 容
第1回	6月25日(金)	10:00~12:00	「自然栽培の畑に夏野菜の苗を植えよう!」 ・自己紹介♪「自然栽培」の面白さを発見しよう!
第2回	7月 9日(金)	10:00~12:00	「森の中で絵本の世界に浸ろう」 ・親子で楽しむ読み聞かせ&手遊び
第3回	7月16日(金)	10:00~12:00	「実のなる木を植えよう!!」 ・記念植樹
第4回	7月23日(金)	10:00~12:00	「里山の木でバードコール(鳥笛)をつくろう」 ・生木でつくるカレースプーン制作実演
第5回	7月30日(金)	10:00~12:00	「野菜の収穫&ピザづくり」 ・野菜を収穫してピザを作ろう!

会 場：MAGATANIA(石臼荘で検索してください)

参 加 費：1家族500円(全5回)

申込締め切り：6月18日(金)

申し込み問合せ先：米原市社会福祉協議会ボランティアセンター

☎：0749-54-3100

FAX：0749-54-3115

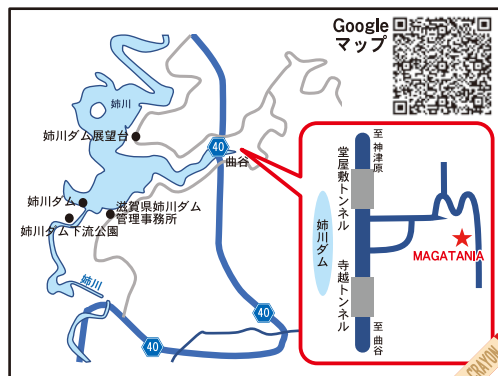
メー ル：sasaeai@maibara-shakyo.or.jp

☆天候によってメニューを入れ替えることがあります。

☆新型コロナウイルス感染症拡大に伴い延期もしくは中止することがあります。

☆サークル作りの詳細は自治会回覧のチラシ・社協ホームページでご確認ください。

☆第3回生木を加工した作品を持ち帰る場合は別途料金が必要となります。



— 遊びの広場 —

令和3年度より、遊びの広場が2カ所での開催となりました。遊びにきてくださいね♪

◎おもちゃであそぼ「ポッポ」

場所：ゆめホール(米原市三吉570番地)

開催日：毎月第2水曜日

内容：遊びのスペースを開放しています。

時間：10:00~12:00

◎親子ふれあい広場

場所：やすらぎハウス(米原市顔戸21番地2)

開催日：毎週月曜日

内容：仲良し広場を開放しています。

時間：10:00~16:00

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、
遊びの広場の受け入れについて詳細を掲載しています。
来所前に必ずご確認ください。



各種事業に関するお問合せ・お申し込み・ご意見は、下記の法人本部・各センターまで

法人本部

米原市三吉570番地 米原地域福祉センター ゆめホール内
☎ 54-3110 FAX 54-3115 ✉ maibara@maibara-shakyo.or.jp

山東地域福祉活動センター

米原市長岡1206 市役所山東支所内
☎ 55-3933 FAX 55-3933 ✉ m-shakyo-mishima@zd.ztv.ne.jp

伊吹地域福祉活動センター

米原市春照56番地 伊吹地域福祉センター愛らんど内
☎ 58-1770 FAX 58-2231 ✉ m-shakyo-s.ishi@zb.ztv.ne.jp

米原地域福祉活動センター

米原市三吉570番地 米原地域福祉センター ゆめホール内
☎ 54-3100 FAX 54-3115 ✉ maibara@maibara-shakyo.or.jp

近江地域福祉活動センター

米原市顔戸21番地2 近江地域福祉センター やすらぎハウス内
☎ 52-4393 FAX 52-8051 ✉ m-shakyo-oshi@iris.eonet.ne.jp

文字が読みにくい等でお困りの方に、毎号「音の広報」として「広報ととて」をお届けします。ご利用希望の方はお気軽にお問い合わせください。
(「音の広報」は米原市内の音訳ボランティアの方が読み上げ・録音・編集されたものです。)

